



市中総体を終えて～生徒それぞれの思いは～PART2

市中総体の作文第2弾です。2組の代表生徒の作文です。試合の様子やその時の思いなどがよく分かる作文です。市中総体は、負けても子どもたちの心の中に大きなものを残してくれました。それぞれの思いを感じ取っていただければ幸いです。次回は3組です。お楽しみに！



「快勝、そして惜敗」 3年2組 HY (バスケットボール部)

今回、このように少し残念な結果になってしまいましたが、自分が、自分たちがどんな試合をしてきたか、ここに綴りたいと思います。まず結果として、1回戦は180cmのビッグマンがいる錦ヶ丘に30点差をつける快勝。2回戦目、地区2位の實力を持つ強豪、仙台第一中に10点差程まで粘るも惜敗。この2つの試合に焦点をあて振り返っていきたいと思います。1回戦目の錦ヶ丘。中総体最初の試合ということで、一部を除いて部員たちは緊張しまくっていました。正直、こんなにガチガチの状態で勝てるのだろうかかと心配になっていました。しかし、試合本番では自分の心配が杞憂に終わらせるような動きでした。しかもキャプテンの力強い攻めに引っ張られ、自分も調子を上げ33点を個人でマークしました。しかし、その試合では、相手の膝がももに入り怪我をしまいました。2回戦目一中。強豪ということもあり、可能であれば決勝まで戦うのは避けたかった相手だったと先生と話していました。しかし逆に好機でもありました。地区2位を誇る強豪、それさえ勝てば後は楽な相手でした。しかし、試合では前半から自分が2回膝を入れられ、更にのどに肘打ちをくらうなど、すでに満身創痍でした。それでも必死にボールにしがみつぎ、無我夢中でやっていたら試合は終わっており、点差は13点。そこまで迫っていたのだと内心驚きました。やり切れない感じがあるものの、自分は確かに楽しんでいました。もう二度と味わえない緊張感。来年後輩たちにも感じてほしいです。

「ありがとう中総体」 3年2組 MS (卓球部)

私はこれまでずっと、この最後の中総体に向けて仲間と共に日々全力で努力をしてきました。今回の試合はそんな日々の積み重ねが実を結んだとても良いものだったと思います。1日目は団体戦でした。女子卓球部は1年生が5人、2年生が1人、3年生は2人というメンバーでやってきました。団体戦は3人が勝たなければいけません。そのため、「私が勝たなければ」というプレッシャーがずっと背中に重くのしかかっていました。私の相手は、私が過去に負けた相手でした。今の私は強くなったと自分に言い聞かせても身体はいうことを聞かず、手も震えてそのまま負けてしまいました。2年、3年の2人は1勝1敗だったそうなので、悔しさと同時に私が勝てなかったからという罪悪感も生まれました。その後、男子団体の応援も全力でしましたが、ずっと心にもやがかかったような気持ちでした。しかし、この悔しさが2日目の個人戦で良い方向に大きく影響しました。そんな悔しい1日目も終わりあつという間に2日目を迎えました。団体戦と個人戦は別物だと自分の中で切り離し、不安と楽しみが混ざった心を抱えて会場に着きました。切り離したといってもやはり怖いものは怖いです。皆が強く見えて負けるのではとか、見たことがない球を打ってきたらどうしようなど、周りにいる人たちを見ただけで自分が急に弱く感じてきました。そんな状態で試合が始まりました。私はシードをもらっていたので、最初は応援をしていたのですが、1年生が数ヶ月前に始めたばかりなのに、自分にできることを考え、3年生相手にも点をかなり取っている姿を見て、私も勇気をもらいながら自分の試合に挑みました。簡単なミスが目立ち、内心バクバクでしたが、2回戦は勝ちました。3回戦はセットを取って取られての繰り返しで、最終的に2点差でギリギリ勝ちました。そして迎えた4回戦。この試合に勝てば県大会というところまで来ました。部活の仲間は皆私の試合を応援してくれて、ベンチにはずっと卓球を教えていただいた、去年の教育実習生であるT先生に入っていたいで試合に臨みました。結果は1セットも取れず、目の前の相手は県大会出場。私は涙で前も見えなくなりました。「あと一歩だったのに」その思いばかりでした。ずっと応援してくれた仲間やアドバイスをくれたコーチにも申し訳なくなり、本当に苦しかったです。しかし後悔はあったのかと聞かれると「それはない」と自信を持って答えられる試合ができたと思っています。残念ながら男女共に県大会出場は果たせませんでした。練習通り今まで皆と毎日ボールを打ってきた日々の成果で、私は今回こんなに勝てたのだと思います。また今回の中総体、そして日々の練習で私はとてもたくさんのお話を学び経験しました。この2年がなければ絶対に今の私はいません。中学校生活の部活という舞台はもう終わってしまいましたが、勉強などにもこの学びは生かせると思うので頑張りたいです。そして第1志望の高校の卓球部で高総体に出て優勝することを楽しみにします。

